

表彰をいただきました！

【岡山県部長表彰 社会福祉功劳】
朗読ボランティアグループふらここ

【岡山県社会福祉協議会会長表彰・感謝 社会福祉協助者(感謝)】
おかやま日本語プラザネットワーク
ボランティアサークル虹

【岡山市社会福祉協議会会長感謝 賛助者・団体功劳】
ゆめ文庫(ノートルダム清心女子大学同窓会)

会員を募集しています！

岡山市ボランティアグループ連絡協議会は、ボランティアグループが交流し、お互いの理解・資質向上を図り、地域福祉の推進を目指すことを目的に活動しています。

岡山市ボランティアグループ連絡協議会では、一緒に活動して下さる新規会員グループを募集しています！入会の申込みやお問い合わせは、事務局の岡山市社会福祉協議会 企画広報・ボランティア課(086-201-0171)までお願いします。

*年会費：1,000円

*主な行事：総会(年1回)、運営委員会(隔月で年6回程度開催)、研修会(年1回)、市社会福祉協議会のイベントへの参加・協力、広報紙の発行(年1回)等

【加入団体一覧：16団体】

西大寺子どもライブラリークラブ、手話サークル麦の会、福祉ボランティアひまわり、岡山要約筆記クラブ、日本を美しくする会 岡山掃除に学ぶ会、VOLA の会、まどかグループ、手話サークルかけはし、手話サークルきびだんご、ジョブサポート事務局そら、朗読ボランティアグループふらここ、ボランティアサークル虹、ゆめ文庫(ノートルダム清心女子大学同窓会)、おかやま日本語プラザネットワーク、みどり会、エスペランサ

【追悼】

長きにわたり当協議会の会長としてご尽力いただいた前会長 多田 慎治 様が、令和7年12月25日にご逝去されました。
ここに生前のご功績に深く感謝申し上げますとともに、謹んでご冥福をお祈りいたします。

岡山市ボランティアグループ連絡協議会

広報紙

第22号



2026年3月31日 発行

岡山市ボランティア

グループ連絡協議会

〒700-0913

岡山市北区大供二丁目 4-25

Tel: 086-201-0171

Fax: 086-238-7757

ごあいさつ

岡山市ボランティアグループ連絡協議会
会長 時實 達枝

長年当協議会にご貢献くださった多田慎治会長の後を受け継ぎ、会長に選任されました。私は西大寺子どもライブラリークラブとおかやま日本語プラザネットワークの代表を務めています。

様々なボランティア活動が重要な現代社会の中で、加入グループの皆様とともに、それぞれの立場で情報交換し、お互いの学びを深めていきたいと思っています。

これからも多くの方々のご支援、ご協力をいただきながら、ボランティア活動の新たな事業に取り組み、連絡協議会の発展に尽くしたいと思います。



令和7年度事業報告

○運営委員会

2ヶ月に1回、運営委員会を開催し、お互いの近況報告や団体交流情報の作成、研修会の開催等について話し合いを行いました。



○総会

前年度の振り返りと今年度の予定について共有しました。また、アトラクションとして「岡山掃除に学ぶ会」による講話を行い、学びのある時間となりました。



○岡山市社会福祉協議会 PR パネル展

市民の皆さまに活動内容を知っていただく機会として、各団体の取り組みを紹介するパネル展示を行いました。今回は8グループのパネルを展示し、日頃の活動の様子などのPRを行いました。



令和7年度研修会 ～Zoomを使って会議ができるようになろう～



令和7年11月12日(水)と令和8年1月14日(水)の2回にわたり、ひまわり福祉会館にて岡山要約筆記クラブの田中様、萩原様を講師とし、研修会を行いました。研修ではZoomの基本操作について、丁寧に分かりやすくご指導いただきました。

講師の感想

岡山要約筆記クラブ 田中雅子

感染症などで集まるとの会議ができない時には有効とか、災害時などにも遠隔でのコミュニケーションが取り合えれば助かる等の意見から実現し、お引き受けしました。

参加者は毎回約10名、Zoomの経験がある人もいらっしゃれば、パソコンを殆ど使わないという人もおられました。しかし、学ぶ意欲と熱心さは人一倍どころか人三倍くらいで講師は圧倒されっぱなしでした。



11月はZoomのインストールからはじめ、インストール後はZoomの機能を試しました。1月は、招待メールからURLをクリックしZoom会議を体験。マイクやスピーカーなど各自のパソコンで音量を調整しながらの取り組みです。無料のZoom使用なので40分制限があり、途中で入り直していただいたのですが、入り直しの2回目は、全員があっという間に会議に参加されました。

「Zoom会議ってこんなものなんだ」と知っておくことだけでも、参加者の皆さんの今後の活動の幅を広げることにつながるのではないかと思います。日常生活の中で機会を見つけて体験していただかなければ忘れてしまいますので皆さんパソコンに向きあってください。継続は力なりです。

参加者の感想

ボランティアサークル虹
赤木 久江

まったくZoom会議の経験がなかったのですが、やってみたいという思いは、以前から強く持っていました。パソコンをWi-Fiに接続、Zoomのインストールなど、基本的なところから講師のお二人に丁寧に教えていただき、パソコン画面に自分やメンバーの顔が映し出された時は、「やったー」という思いでした。

2回の研修で、何とかZoomを使って会議ができるという段階までできたようですが、まだまだ分からないこともあり、もっと使いこなせたらいいなという思いが湧き上がってきました。

楽しい研修会ありがとうございました。



福祉ボランティアひまわり
林 貴子

1回目、私はまずZoomをインストールするところから始めました。しょっぱなからつまずき、講師や参加者の方に助けていただいて何とか成功。そのあとのことは記憶から飛んでいました。

2回目はZoomのインストール無しで、招待してもらい、メールにあるURLをクリックする方法。招待されるほうならミーティングに参加するのも簡単だとわかり、気持ちも落ち着きました。

マイクとカメラの使い方や、名前の変更などの基本的な使い方を教わり、終了しました。

第27回 人権フェスティバル岡山 笑顔あふれる未来へ 心をつなげよう ～やさしさを届けあう～



令和7年12月7日(日)岡山ドームで開催された「第27回人権フェスティバル岡山」に「点字体験」「手話体験」のコーナーを出展し、あわせて134名の方に体験していただきました。出展にあたっては、中国学園大学の学生さんにご協力をお願いし、来場者に笑顔で対応いただきました。

参加者の感想

手話サークル麦の会 森山知子

秋晴れの澄み切った空の下、岡山ドームで開催された、第27回人権フェスティバルに参加しました。

「今年は、手話のブースを作りませんか?」との声上がり、かけはし、きびだんご、麦の会の3つの手話サークルの合同チームで「手話体験コーナー」を担当しました。事前打ち合わせも2回、更にLINEで相談を重ね、いざ本番です。



手話体験の様子

ろう者(指導)、聴者(司会と通訳)の役割の他、受付やアンケート担当、生活便利品の案内など、チームワーク抜群でした!

多くの方々に、「手話っておもしろい!」と思ってもらえたのではないのでしょうか?会場内で、「手話」盛り上がりすぎていたね!と声をかけていただけました。初参加でしたが、大変実りある一日となりました。ありがとうございました。



生活便利品の案内

体験者の感想

はじめて挑戦して楽しかった!もっと長いのもしたい!



点訳機で点字を打っている様子

ろう者の方と初めて会話できて子どもが楽しそうでもとても喜んでいました



あいさつの手話表現を学ぶ様子

目で見て全身で会話するのが分かった。楽しい!